

上下水道局だより

No.14

発行
令和3年10月1日

下水道
特集

とよはしの下水道施設

バイオマス利活用センター

上下水道局のお問い合わせ先一覧

項目	お問い合わせ内容	担当課	電話番号
料金関係	水道の使用開始・中止など	お客さま料金センター	51-2712
	料金の確認、支払いなど		
給水装置関係 排水設備関係	給水装置、排水設備の新設・改造に関すること 指定給水装置工事事業者、排水設備指定工事店に関すること	営業課	51-2722 51-2763
漏水関係	公道で水が漏れている場合など	水道管路課	51-2723
	宅地内で水が漏れている場合など	豊橋水道組合または水道業者へお尋ねください	
水道関係	水道水の味、においが気になる場合など	浄水課	61-8761
	水道施設の維持管理など		
下水道関係	下水処理場に関すること、施設見学など	下水道施設課	46-2854
	下水道の整備に関すること	下水道整備課	51-2781
その他	物品・工事の入札、契約に関すること	総務課	51-2702
	上下水道局の庶務・経理・広報に関すること		

「上下水道局だより」についてのご意見やご感想をお待ちしています。

豊橋市上下水道局 総務課

〒440-8502 豊橋市牛川町字下も田29-1

TEL(0532)51-2702

U R L ● <https://www.city.toyohashi.lg.jp/water/>

E-mail ● water@city.toyohashi.lg.jp



上下水道局
ホームページ



SDGs 未来都市

豊橋市×上下水道局



とよはしの下水道施設

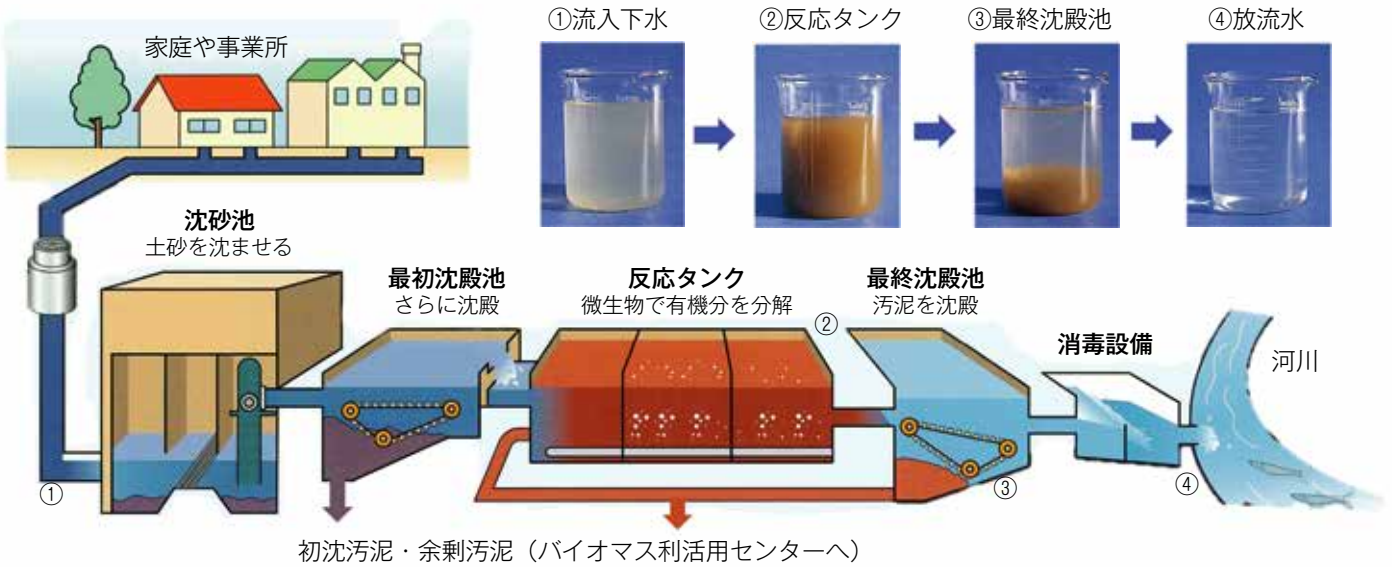
豊橋市には下水を処理するための施設がたくさんあります。その主な施設を紹介します。

中島処理場(下水処理場)

詳細はこちら▶



豊橋市が管理している16か所の下水処理場のうち最大の処理場です。家庭や事業所からの下水を微生物の力を使って処理し、河川に放流しています。

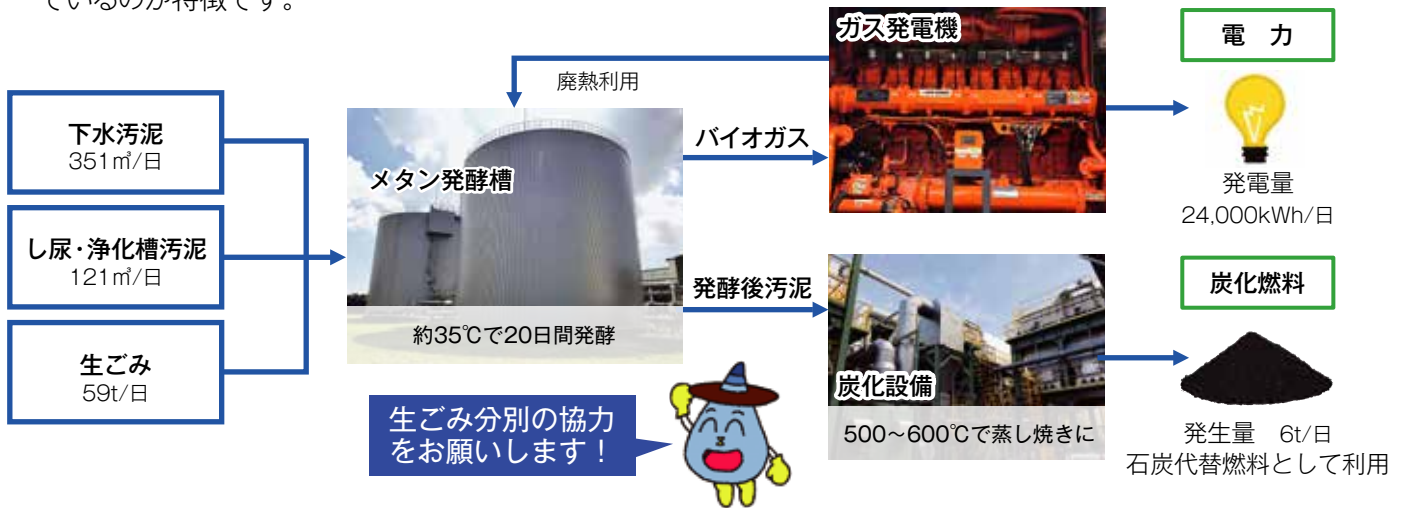


バイオマス利活用センター(汚泥等処理施設)

詳細はこちら▶



平成29年度から、それまで別々で処理していたバイオマス(下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ)をこの施設でまとめて処理できるようになりました。メタン発酵技術で電気と炭化燃料をつくり、100%エネルギー化しています。下水汚泥や生ごみなどを有効な資源として利活用しているのが特徴です。



分別しよう! 作・やました ごお (下水道施設課)



みんなはごみを分別しよう!

雨水排水施設

詳細はこちら▶



雨水ポンプ場は、雨水をすばやく海や河川に放流し、浸水から街を守っています。雨水ポンプ場の多くは設備の自動化を進め、運転状況は中央監視室などで集中的に把握して雨水の排水を行っています。また、一時的に雨水を貯めて流量を調整する雨水貯留施設もあります。



雨水貯留施設(前田南雨水調整池)

下水道施設課の業務内容

下水道施設課は、下水処理場・ポンプ場施設の維持管理および新設・改築、下水処理場の水質管理、また事業場から排除される下水の水質監視を行っています。それぞれの業務は、機械、電気、化学、土木、建築の専門的知識をもった技術職員が担当しています。

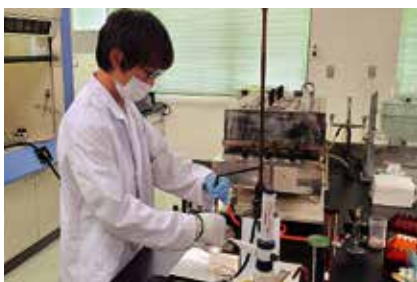
機械・電気職

下水処理場・ポンプ場の維持管理を行っています。主な業務内容は、機械や電気設備に異常があった場合、その原因を調べ、工事の発注を行います。また、バイオマス利活用センターの運転状況のモニタリングも行っています。



化学職

処理場に流入する汚水や、河川への放流水が排出基準に適合しているかを分析します。また、処理場の水質状況を見て反応タンクの空気量や下水汚泥引抜量の調整など、運転方法の検討を行っています。



土木・建築職

新しい下水道施設の建設、老朽化した施設の改築および既存施設の耐震化等を行っています。主な業務内容は、これら事業の計画策定から発注、工事現場の施工監理などです。



新人職員

様々な技術職員が得意分野で下水道施設の維持管理をしていると知り、下水道を当たり前に使えていたことにありがたみを感じました。私も豊橋市の下水道を守るために、先輩方と共に責任感を持って働きたいと思います。

下水道に流してはいけないもの

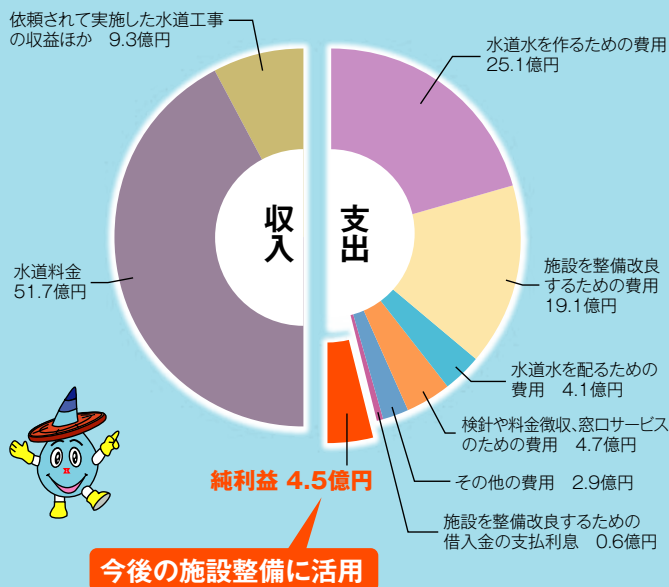


油 類	てんぷら油・ガソリンなど
酸 類	塩素系の洗剤など
薬 物 類	農薬・消毒液・医薬品など
重金属類	体温計の水銀など
ごみ 類	生ごみ・布・ゴムなど

せっかくの下水道も、正しい使い方をしなければ、私たちの生活に本当に役立つ事になりません。下水道は、ご利用いただいているみなさんの財産です。あなたの優しい心づかいをお願いします。

令和2年度 決算報告 (金額は消費税抜)

水道



令和2年度の主な事業

東部配水場の整備完了

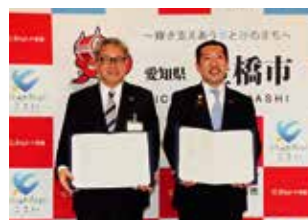
- 東部配水場の整備を完了し、施設の供用を開始しました。
施設能力：5,000 m³/日

新たな配水区域の整備

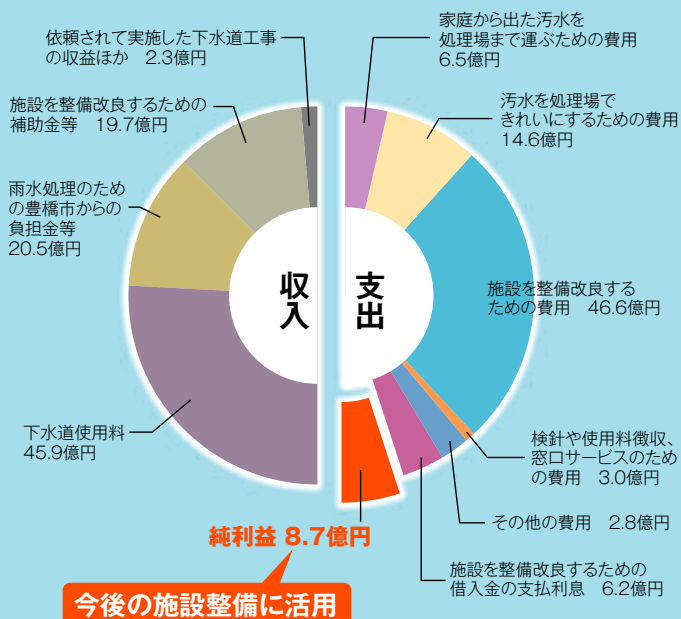
- 東部配水場を使用した豊橋市東部地域の安定給水のため、配水管を整備して東部配水区を新設しました。

収納業務等の共同化

- 収納業務等の経費削減を図るため、湖西市と共同化に関する基本協定を締結しました。
(令和4年度開始予定)



下水道



令和2年度の主な事業

IoTを活用した下水道施設の『見える化』

- クラウドを活用した水質管理を行うための機器を設置しました。

下水道管の整備

- 生活環境の向上や河川・海などの水質保全を図るため、下水道の整備を行いました。(野田・中島汚水幹線など)



下水道管の老朽化対策

- 施設の改築・更新を計画的に行うため5か年(令和3~7年)の下水道ストックマネジメント計画を策定しました。

第60回下水道の日

「下水道いろいろコンクール」

国土交通大臣賞
受賞

東陵中学校3年
阿部 智鶴さん 作

※学校・学年は令和2年度当時



令和3年度水道週間スローガン

~生活も ウイルス予防も 蛇口から~



【感染予防！手洗いのコツ！】

石けんを使って、強い勢いの水で長い時間洗う

日本では、蛇口から水が出るのが当たり前ですが、世界ではそれができないことが原因のひとつで、新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない国もあります。

水道水を使って、こまめに手洗いやうがいをするように心がけましょう。